

## 第2次能代山本定住自立圏共生ビジョン

基本目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況

能代市 企画部 総合政策課

令和7年11月

# 目 次

## (1) 生活機能の強化に係る政策分野

①医療	1
【基本目標】救急当番病院及び在宅当番医制の維持	
ア 地域医療体制の充実・強化	
【KPI】救急当番参加病院数	
【KPI】在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数（在宅当番）	
【KPI】在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数（小児救急）	
イ 医療従事者の確保対策	
【KPI】医師数	
【KPI】看護師数	
ウ 健康寿命の延伸対策	
【KPI】大腸がん検診受診率	
②福祉	3
【基本目標】利用しやすい福祉サービスの提供と充実	
ア 子育て支援の充実	
【KPI】出生数	
イ 高齢者福祉の充実	
【KPI】要介護（要支援）認定率	
③教育	4
【基本目標】文化会館及び図書館の維持	
ア 学校教育の充実	
【KPI】圏域内居住による奨学金の返還支援件数	
イ 生涯学習機会の充実	
【KPI】社会教育施設（図書館・スポーツ施設除く）利用者数	
【KPI】図書館利用者数	
④産業振興	5
【基本目標】人口1人あたりの住民所得の向上	
ア 広域観光の推進	
【KPI】延べ宿泊者数	
イ 地域資源を活用した経済の活性化	
【KPI】行祭事・イベント入込客数	
ウ 企業誘致等による雇用機会の確保	
【KPI】新規高卒者の圏域内への就職割合	
エ 農林水産業の担い手育成	
【KPI】新規就農者数（5か年累計）	

## (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

①地域公共交通	7
【基本目標】公共交通カバーエリアの維持	
ア 地域公共交通の維持確保及び利用促進	
【KPI】路線バス等の輸送人員	
【KPI】大館能代空港総利用者数	
②道路等の交通インフラの整備	8
【基本目標】道路及び道路構造物の効率的な維持管理	
ア 道路等の維持管理の連携	
【KPI】道路及び道路構造物の効率的な維持管理	

③地域内外の住民との交流・移住促進	9
【基本目標】人口の社会増減数の減少幅の抑制	
ア 移住定住の促進	
【KPI】市町への相談を経た移住世帯数（5か年累計）	
イ 婚活支援事業の充実	
【KPI】婚姻数	
ウ 情報発信の強化	
【KPI】市町ホームページアクセス数	
④その他	10
ア 松枯れ被害の対策	
【KPI】民有林における松くい虫被害量	

### （3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

①圏域内市町の職員等の交流	11
【基本目標】能代山本定住自立圏構想検討会の開催	
ア 圏域市町職員の交流・合同研修	
【KPI】定住自立圏研修等の実施	

## 基本目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況集計表

### ○令和6年度

基本目標	合計	順 調 (^_~)	横ばい (-_-)	不 調 (>_<)	未確定	実績不明
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	17	8	0	6	3	0
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	8	4	0	4	0	0
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	2	2	0	0	0	0
合 計	27	14	0	10	3	0

### ○令和5年度

基本目標	合計	順 調 (^_~)	横ばい (-_-)	不 調 (>_<)	未確定	実績不明
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	17	9	0	8	0	0
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	8	5	0	3	0	0
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	2	2	0	0	0	0
合 計	27	16	0	11	0	0

### ○昨年度との比較

基本目標	順 調 (^_~)	横ばい (-_-)	不 調 (>_<)	未確定	実績不明
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	-1	0	-2	3	0
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	-1	0	1	0	0
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	0	0	0	0	0
合 計	-2	0	-1	3	0

#### 【評価区分等の説明】

- 順 調…目標値または当該年度の仮の目標値(以下「目標値等」という。)に達している。
- 横ばい…目標値等との間に隔たりはないものの、目標値等に達しておらず、基準値と大差ない。
- 不 調…目標値等に達しておらず、目標値等との間に隔たりがある。
- 未確定…国や県の統計等の公表時期が未到来のため、相当な期間分の数値が確定できない。
- 実績不明…国県の統計等の集計対象が変更等となり、基準値と比較できる実績値がわからない。

## (1) 生活機能の強化に係る政策分野

### ①医療

基本目標	(1)救急当番病院及び在宅当番医制の維持									
	基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年		1	1	0	0	0	0		1	—
						推移の分析・考えられる要因		達成状況		
在宅当番に対応している医療機関が、医師の高齢化により年々減少している。						R5	R6	不調 (>_<)	不調 (>_<)	

※1=維持

### ア 地域医療体制の充実・強化

#### 【具体的な事業】救急医療等支援事業

KPI	(2)救急当番参加病院数									
	基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年		3	3	3	3	3	3		3	施設
						推移の分析・考えられる要因		達成状況		
医療機関への支援等を通じて、圏域の医療体制の安定化が図られている。						R5	R6	順調 (^-^)	順調 (^-^)	

KPI	(3)在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数(在宅当番)									
	基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年		35	35	31	30	26	26		35	施設
						推移の分析・考えられる要因		達成状況		
医師の高齢化等により、対応できる医療機関が減少している。						R5	R6	不調 (>_<)	不調 (>_<)	

KPI	(4)在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数(小児救急)									
	基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年		4	4	4	4	4	4		4	施設
						推移の分析・考えられる要因		達成状況		
医療機関への支援等を通じて、圏域の医療体制の安定化が図られている。						R5	R6	順調 (^-^)	順調 (^-^)	

## イ 医療従事者の確保対策

### 【具体的な事業】産科医等確保支援事業、看護師確保支援事業

KPI	(5)医師数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成29年	106.6	113.6			132.7			106.0	人
								推移の分析・考えられる要因	
秋田県医師確保計画に基づき、医学生へ修学資金貸付等に取り組んでいることなどから、医師数は増えている。								達成状況	
※公表は令和5年度分まで								R5	R6
								順調 (^_~)	未確定

KPI	(6)看護師数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成29年	560.0	577.9			574			560.0	人
								推移の分析・考えられる要因	
秋田県医療保健福祉計画に基づき、学生確保、県内就業や再就業の促進等に取り組んでいることから看護師数は基準値より上回っている。								達成状況	
※公表は令和5年度分まで								R5	R6
								順調 (^_~)	未確定

## ウ 健康寿命の延伸対策

### 【具体的な事業】健康づくり推進事業、がん対策事業、帯状疱疹予防接種費用助成事業

KPI	(7)大腸がん検診受診率								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成30年	14.1	11.9	12.4	11.7	11.3			33.0	%
								推移の分析・考えられる要因	
新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えが影響している。								達成状況	
また、自覚症状がなく、検査への抵抗感等の理由から受診率が増加していないと考えられる。								R5	R6
※公表は令和5年度分まで								不調 (>_<)	未確定

## ②福祉

基本目標	(8)利用しやすい福祉サービスの提供と充実							
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値
-	-	-	-	-	-	-	-	-
推移の分析・考えられる要因						達成状況		
-						R5	R6	
-						-	-	

### ア 子育て支援の充実

【具体的な事業】福祉医療事業、母子保健事業、病児保育事業、子育て支援センター事業

KPI	(9)出生数							
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値
令和元年	293	294	271	232	188	198		290
推移の分析・考えられる要因						達成状況		
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、妊娠を控える動きが強まり、出生数が減少していると考えられる。						R5	R6	
不調 (>_<)						不調 (>_<)	不調 (>_<)	

### イ 高齢者福祉の充実

【具体的な事業】緊急通報システム事業、生活管理指導短期宿泊事業

KPI	(10)要介護(要支援)認定率							
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値
令和元年	21.7	21.9	21.4	20.5	20.6	20.2		21.0
推移の分析・考えられる要因						達成状況		
減少傾向で推移しており、介護サービスが必要になった時に申請されるよう介護申請の適正化を図っていることや、介護予防事業への取組が寄与していると考えられる。						R5	R6	
順調 (^-^)						順調 (^-^)	順調 (^-^)	

### ③教育

基本目標	(11)文化会館及び図書館の維持								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1	1	1	1	1	1	—
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
工夫をしながら利用しやすい運営及び適切な管理運営に努めている。						R5	R6	順調	順調
						(^-^)	(^-^)	(^-^)	(^-^)

※1=維持

#### ア 学校教育の充実

##### 【具体的な事業】ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付事業

KPI	(12)圏域内居住による奨学金の返還支援件数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	32	34	36	36	41	48	59	60	件
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
返還支援者の割合は返還者全体の3割強で、微増となっており、返還支援件数は年々増加傾向にある。						R5	R6	順調	順調
今後も定住促進に向けて制度の周知を行っていく。						(^-^)	(^-^)	(^-^)	(^-^)

#### イ 生涯学習機会の充実

##### 【具体的な事業】文化会館・図書館管理運営事業、生涯学習推進事業

KPI	(13)社会教育施設(図書館・スポーツ施設除く)利用者数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	436,243	256,002	477,540	449,443	390,124	385,942		450,000	人
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
新型コロナウイルスワクチン接種会場として使用されたことにより令和3年度の利用者は増えたが、令和3年度をもって新型コロナウイルスワクチン接種会場としての役割を終えたため令和4年度以降の利用者は減っている。利用者の増加がみられる公民館はあるものの、高齢化に伴う自主学習グループの解散等により、利用者の減少傾向が続いている。						R5	R6	不調	不調
						(>_<)	(>_<)	(>_<)	(>_<)

KPI	(14)図書館利用者数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	127,198	98,370	100,007	96,350	100,954	104,954		115,000	人
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
コロナ禍からの制限緩和に伴い、各種講座が再開され、利用者数は増加傾向にあるものの、コロナ禍以前の利用状況までの回復には至っていない。						R5	R6	不調	不調
						(>_<)	(>_<)	(>_<)	(>_<)

#### ④産業振興

基本目標	(15) 人口1人あたりの住民所得の向上								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	2,542	2,397	2,454	2,420				-	千円/人
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
秋田県市町村民経済計算年報に基づく数値であるが、3年ごとに2年分の公表となるため、公表は令和4年度まで。						R5	R6	-	-

#### ア 広域観光の推進

##### 【具体的な事業】広域観光推進事業

KPI	(16) 延べ宿泊者数								
基準年	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	189,196	135,151	177,195	177,364	188,460	197,465		195,000	人
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
コロナ禍後の旅行需要の高まりや円安により国内・国外ともに増加傾向にある。国外は台湾が最も多いことから、秋田空港発着便が影響していると思われる。						R5	R6	順調 (^-^)	順調 (^-^)

#### イ 地域資源を活用した経済の活性化

##### 【具体的な事業】スポーツ文化合宿誘致事業、地域活性化イベント支援事業、特産品販路拡大事業

KPI	(17) 行祭事・イベント入込客数								
基準年	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	662,881	22,490	421,270	303,632	357,589	363,966		660,000	人
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
コロナ禍後の旅行需要の高まりにより全体として増加傾向にあるが、コロナ禍以前の水準に戻っていない。						R5	R6	不調 (><)	不調 (><)

## ウ 企業誘致等による雇用機会の確保

【具体的な事業】企業誘致活動、地域雇用対策事業、地域企業働き手確保支援事業

KPI	(18)新規高卒者の圏域内への就職割合								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	42.5	55.6	54.7	52.9	45.0	55.1		50.0	%
60.0 55.0 50.0 45.0 40.0	42.5 55.6 54.7 52.9 45.0 55.1 50.0	基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7	推移の分析・考えられる要因 各企業による給料や福利厚生の見直し、市町を含めた各関係機関による企業PRの継続などが要因として考えられる。	達成状況 R5 R6 不調(>_-<) 順調(^-^)					

## エ 農林水産業の担い手育成

【具体的な事業】就農支援事業、農業人材育成事業

KPI	(19)新規就農者数(目標値:5か年累計)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	16	35	31	47	38	18		100	人
100 80 60 40 20 0	16 35 31 47 38 18	基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7	推移の分析・考えられる要因 増加傾向が続いているが、R4、R5年度の大震災により就農相談数及び新規就農者数が激減している。また、近年の物価高騰により、新規就農する際にかかる機械・設備投資の金額も莫大となることから減少傾向となっていると考えられる。	達成状況 R5 R6 順調(^-^) 順調(^-^)					

※目標値は令和3～7年度累計

## (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

### ① 地域公共交通

基本目標	(20) 公共交通カバーエリアの維持									
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位	
令和2年	1	1	1	1	1	1	1	1	—	
						推移の分析・考えられる要因 各市町において交通空白地域解消のため、巡回バスや予約制乗合タクシーを運行している。路線バスの廃止や統合により、バス停留所は減少したが、コミュニティバスや予約制乗合タクシーを運行し、乗降場所を地域内にきめ細やかに設置することで、カバーエリアの拡大を図った。				達成状況
						R5		R6		
						順調 (^_~)		順調 (^_~)		

※1=維持

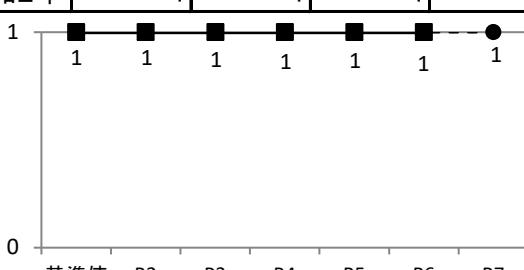
### ア 地域公共交通の維持確保及び利用促進

【具体的な事業】生活バス路線等維持対策事業、路線バス等利用促進事業、大館能代空港利用促進事業

KPI	(21) 路線バス等の輸送人員									
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位	
令和元年	340,207	309,303	295,715	319,252	315,922	254,854		340,000	人	
						推移の分析・考えられる要因 地域の人口減少により、路線バスの利用者は減少傾向にあり、今後もこの傾向は継続していくものと思われる。				達成状況
						R5		R6		
						不調 (>_<)		不調 (>_<)		

KPI	(22) 大館能代空港総利用者数									
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位	
令和元年	148,761	24,170	45,346	145,617	173,057	194,655		150,000	人	
						推移の分析・考えられる要因 令和4年7月より東京羽田線の3往復化が開始したことや、旅行需要の回復によるものと考えられる。				達成状況
						R5		R6		
						順調 (^_~)		順調 (^_~)		

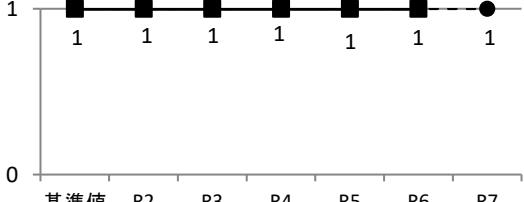
## ②道路等の交通インフラの整備

基本目標	(23) 道路及び道路構造物の効率的な維持管理								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1	1	1	1	1	1	—
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
各市町において事業を実施している。除雪作業については、能代市と三種町の境界の部分について、相応分の費用を三種町が負担し一括して能代市が作業を行う等、効率的に業務を行っている。また、能代市と藤里町の境界にある三ノ倉トンネルについて、5年ごとに定期点検および工事を実施し、能代市と藤里町で相応分の費用を負担している。						R5	R6	順調 (^-^)	順調 (^-^)

※1=維持

### ア 道路等の維持管理の連携

#### 【具体的な事業】道路等の維持管理

KPI	(24) 道路及び道路構造物の効率的な維持管理(再掲)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1	1	1	1	1	1	—
						推移の分析・考えられる要因		達成状況	
各市町において事業を実施している。除雪作業については、能代市と三種町の境界の部分について、相応分の費用を三種町が負担し一括して能代市が作業を行う等、効率的に業務を行っている。また、能代市と藤里町の境界にある三ノ倉トンネルについて、5年ごとに定期点検および工事を実施し、能代市と藤里町で相応分の費用を負担している。						R5	R6	順調 (^-^)	順調 (^-^)

※1=維持

### ③地域内外の住民との交流・移住促進

基本目標	(25) 人口の社会増減数の減少幅の抑制								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	▲ 444	▲ 499	▲ 393	▲ 258	▲ 235	▲ 313		-	人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								依然として、若者の進学や就職等に伴う社会減の状態が続いているが、地方移住やふるさと回帰への関心が高まっていることから、社会減が減少傾向にあるものと考えられる。	R5 R6
								—	—

参考値: 人口の社会増減数

#### ア 移住定住の促進

【具体的な事業】空き家活用事業、移住定住促進事業、移住支援金

KPI	(26) 市町への相談を経た移住世帯数(目標値:5か年累計)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	32	29	35	64	66	82		300	世帯
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								引き続き増加傾向にある。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中でもSNS等を活用した移住相談や情報発信、帰省時期に合わせた能代山本4市町合同での移住相談会の実施などが功を奏したものと考えられる。	R5 R6
								順調 (^-^)	順調 (^-^)

※目標値は令和3~7年度累計

#### イ 婚活支援事業の充実

【具体的な事業】出会い創出事業、あきた結婚支援センター会員登録助成事業

KPI	(27) 婚姻数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	213	148	159	154	138	142		220	件
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								新婚夫婦に対する経済的支援により、一定の効果があったものと考えられるが、目標値には届いていない。コロナ禍で結婚を先送りしていた方々の婚姻により、能代市は増とったが全体としては減少傾向にある。	R5 R6
								不調 (><)	不調 (><)

## ウ 情報発信の強化

### 【具体的な事業】圏域情報発信事業

KPI	(28) 市町ホームページアクセス数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	1,258,173	1,622,204	1,363,314	1,715,676	1,398,913	1,358,720		1,600,000	件
前年と比較してやや減少している。令和5年度は、7月の大雨災害やクマの出没情報に関するアクセスが多かった一方、令和6年度は、特にアクセス数を大きく押し上げる要因となる出来事がなかったことが、全体の減少につながったと考えられる。						達成状況			
						R5	R6		
						不調	不調	(>_<)	(>_<)

## ④その他

### ア 松枯れ被害の対策

### 【具体的な事業】松くい虫対策事業

KPI	(29) 民有林における松くい虫被害量								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	3,995	2,583	1,747	2,646	2,081	5,738		4,000	m <sup>3</sup>
						達成状況			
能代山本管内では平成29年度から被害量は減少していたものの、令和4年度から全県で被害が増加に転じている。大径木の被害が多かったことや気温の上昇が要因として考えられる。今後も被害状況を注視しつつ、国・県と連携して対策を講じていく。						R5	R6		
						順調	不調	(^_~)	(>_<)

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

① 圏域内市町の職員等の交流

基本目標	(30)能代山本定住自立圏構想検討会の開催							
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値
令和2年	1	1	1	1	1	1	1	1
1	推移の分析・考えられる要因						達成状況	
0	1回以上の開催で「1」としている。 令和6年度は検討会を2回実施し、新たな連携事業等の検討を行っている。						R5	R6
							順調 (^-^)	順調 (^-^)
	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	

※1=維持

ア 圏域市町職員の交流・合同研修

【具体的な事業】広域連携職員研修

KPI	(31)定住自立圏研修等の実施							
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値
令和元年	1	1	1	1	1	1	1	1
1	推移の分析・考えられる要因						達成状況	
0	検討会メンバーによる先進地視察として、令和6年度は福島県の喜多方地方定住自立圏(中心市:喜多方市)を訪問し意見交換等を行った。						R5	R6
							順調 (^-^)	順調 (^-^)
	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	